

平成 20 年 3 月 7 日

各 医 師 会 長 殿

福岡県医師会
会長 横 倉 義 武
(公印省略)



平成 19 年度生涯教育制度申告書及び報告書の提出
と一括申告のお願いについて

日本医師会生涯教育制度の実施につきましては、日頃から多大なご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、平成 19 年度生涯教育制度も 3 月末をもって終了し、貴会におかれましては、例年同様申告書の収集・チェックをしていただくことになります。

本制度は、会員の自己教育・研修が容易に、かつ効率的に行えるよう支援する体制を整備することを目的に発足しましたが、会員が日常行っている自己教育・研修を形にして社会に示し、信頼を得ることも是非必要であります。

18 年度申告分より、各医師会から本会宛の報告は、一括申告での提出にご協力いただいております。一人でも多くの先生方の申告手続きをお願いしたく、19 年度の申告につきましても別紙要項をご参照の上、貴職の特段のご高配方よろしくお願いいたします。

なお、

- 1) 申告書は日本医師会雑誌（平成 20 年 3 月号）に綴じ込んでありますので、これを使用されますよう貴会会員へご周知下さい。
※参加証等貼付用紙が申告書についています。
- 2) 申告及び報告の手続き等については、別紙にご留意の上よろしくお願い申し上げます。
- 3) 申告書に添付する受講記録（参加証、シール）については、合計 10 単位が必要ですが、日医講座（5 単位）、県医師会主催の講演会（5 単位）、各医師会等で行っている生涯教育講座（5 単位）、体験学習、各種の業績等が該当いたします。
体験学習（5 単位）は共同診療、病理解剖見学、手術見学、病棟回診見学、症例検討会、CPC や小グループによる心電図・X 線フィルム・US 等の勉強会が当てはまりますので、テーマ、施設名等の記録を添付していただくようご周知下さい。

なお、福岡県医師会主催の「指導医のための教育ワークショップ」（平成 19 年 10 月 20・21 日）「ACLS 研修会」（平成 20 年 1 月 13 日）、参加者は 10 単位取得されています。ご参考までに出席者名簿を添付いたします。

- 〔添付書類〕
- | | |
|------------------------------------|--------|
| 1. 申告、報告の手続きについて | (別紙 1) |
| 2. 郡市区医師会報告書 | |
| 3. 平成 19 年度「生涯教育申告書」（見本） | (別紙 2) |
| 4. 生涯教育申告書チェック要項 | (別紙 3) |
| 5. 一括申告について | (別紙 4) |
| 6. 「ACLS 研修会」「指導医のためのワークショップ」出席者名簿 | (別紙 5) |

小郡三井医師会より

担当理事 永田正和

昨年度は多くの会員の皆様のご協力を頂きました。本年度もご協力よろしくお願い申し上げます。申告率 100% 達成を目指しております。4 月 28 日（月）までに当医師会事務局へ申告書の提出をお願いいたします。



申告、報告の手続きについて

1. 会 員

- 1) 生涯教育申告書に必要事項を記入し、受講記録（参加証、シール等）を添付して平成 20 年 4 月 28 日（月）までに郡市医師会に提出していただきます。

申告書は各会員へ直送されている日医雑誌添付のものを使用することとなっておりますが、予備分を別便にて貴会宛送付いたしますので、貴会から未提出者へ再度提出をお勧めいただく際等にご使用下さい。

- 2) 日本医師会雑誌平成 20 年 3 月号付録の申告書には、会員の住所・氏名等を印字したラベルが貼付されておりますので、宛名ラベル貼付や記入の必要はありません。

なお、別便で本会から貴会へ送付する申告書には住所・氏名等は印刷されておきませんので、宛名ラベル貼付か記入が必要になります。宛名ラベルは日医雑誌・日医ニュースのどの号のものでも結構です。

2. 郡市医師会

- 1) 会員から収集した申告書を「生涯教育申告書チェック要項」を参照して正確にチェックを行い、記入不備な点があれば申告者に問い合わせるようお願いいたします。

- 2) 「郡市区医師会報告書」（様式 A）に申告者数を記入し、一括申告一覧表・フロッピーと共に平成 20 年 5 月 30 日（金）までに県医師会宛に送付願います。この際、各会員からの申告書束の提出の必要はありません。郡市医師会で保管ください。

- 3) 「一括申告」の入力上の留意事項を必ずお守りください。

所属郡市区医師会へ平成20年4月28日までにご提出下さい。
なお、一括申告実施医師会の会員は、原則として申告書を提出する必要はありません。詳細につきましては、所属医師会にお問い合わせください。

別紙 2

平成19年度
生涯教育申告書

整 理 番 号

--	--	--	--

都道府県医師会名

郡市区医師会名

--

--

1. 氏名

(フリガナ)

(姓)

(名)

--	--

修了証氏名の元字となりますので楷書ではっきりと記入し、ふりがなをつけて下さい。

2. 日本医師会の会員

1. 会員である

2. 会員でない

見
本

*会員の方は、3～6の項の記入は不要です。

3. 生年月日

4. 性別

5. 医籍登録番号 (右詰めで記入して下さい。)

明・大・昭
年 月 日生

1. 男 2. 女

第 号

6. 連絡先

〒 都道府県

☎

7. 医療機関

施設名

種 別

1. 診療所

2. 病院

3. その他 ()

8. 業務の種類

1. 開設者・管理者

2. 勤務者

3. その他 ()

医師会確認印欄

右欄は都道府県医師会・郡市区医師会で確認のため使用しますので記入しないで下さい。

医師会確認印欄は、右面の「生涯教育単位記入表」の「合計」欄に10単位以上の記入があり、それが確認された場合、都道府県医師会または郡市区医師会で押印して下さい。

生涯教育単位記入表

平成19年度中に行った学習について、該当する下記項目に取得単位を記入して下さい。
表中の単位数は1回あたり、または1(演)題あたりです。回数をかけて取得単位を計算して下さい。
注：『日医雑誌』読後ハガキ・インターネット回答およびインターネット生涯教育講座セルフアセスメント解答による単位数は記入しないで下さい(すでに日医でデータ登録しています)。

学 習 方 法 の 種 類	単 位	取得単位
1. 講演会・講習会等への参加 → 参加証、シール等の証明が必要です。		
(1) 日本医師会主催の講演会等	5	
(2) 都道府県医師会主催の講演会等		
(3) 郡市区医師会主催の講演会等		
(4) 日本医学会総会および日本医学会シンポジウム	5	
(5) 各医学会、医会、その他各種団体主催の学会・講演会等	3	
2. 体験学習(病診・診診連携の中での学習) → テーマ、施設名等の記録を添付してください。		
共同診療、病理解剖見学、手術見学、病棟回診見学、症例検討会、CPCや小グループによる心電図・X線フィルム・US等の勉強会	5	
3. 各種業績 → 演題、著書名等の記録を添付して下さい。		
(1) 学会発表	5	
(2) 医学学術論文の執筆	5	
(3) 医学著書の執筆	5	
(4) 各種講習会、講演会等の講師	5	
(5) 臨床実習・臨床研修の指導医	10	
(6) 指導医のための教育ワークショップ参加	10	
(7) 医師国家試験問題作成(試験問題公募に対する協力)	3	
合 計		

学習単位の記入ができない方は、該当する下記の理由に○をつけて下さい。

1 高齢 2 病氣療養中 3 その他 ()

↑ 注：10単位以上取得されている方は記入しないで下さい。